

## 健康手帳

38

## 流行性角結膜炎ってなに？

流行性角結膜炎という病気をご存じでしょうか。昔から一般に「はやり目」と呼ばれている病気で、非常に感染力が強いアデノウイルスが原因です。急に目やにや涙がたくさん出て、白目(結膜)が充血します。症状は片目だけでなく、両目にも起こることがあります。また耳の前にあるリンパ節(耳前リンパ節)が腫れて痛みを伴うこともあります。これらの症状は発症してから1週間後ぐらいでピークとなり、2、3週間後ぐらいで徐々に軽快します。アデノウイルスには有効な薬がないため、炎症を抑えるための目薬や細菌による二次感染を防止するための目薬を使用する対症療法を行うのが一般的です。

### <何に注意するの？>

この病気になってしまったら、家族や他の人にうつさないようにすることが重要です。アデノウイルスは、目をこすった手や目を拭いたハンカチやタオルから感染する接触感染で広まります。以下の図に示す点をしっかり守りましょう。

### <学校や仕事はどうするの？>

流行性角結膜炎は、学校保健法の第三種学校伝染病に指定されていますので、こどもの場合は医師の許可が出るまで学校を休まなければいけません。おとなの場合も仕事仲間うつす可能性があるため休むことをおすすめします。また、デパートや病院など多くの人と接する可能性がある場所にはできるだけ行かないように注意しましょう。



### 病院の 基本理念

1. 患者中心の医療の実践
2. 人間性豊かな医療人の育成
3. 先進医療の開発と推進
4. 地域医療連携の強化
5. 災害救急医療の拠点活動
6. 医療を通じての国際貢献

### 目次

- 健康手帳(38) 流行性角結膜炎ってなに? .....1
- 周産母子センターが変わりました .....2
- 七夕だより .....2
- 健康レシピ 第39回 ガスパチョ〜イカときゅうりのマリネ添え〜 .....3
- 診療科から 病理診断科 .....4
- 患者さんへのお知らせ 外来をリニューアルしました!〜耳鼻咽喉・頭頸部外科〜 .....4

# 周産母子センターが変わりました

この度、兵庫県より総合周産期母子医療センターに指定されました。当センターでは、産科医、小児科医、小児外科医と看護スタッフが一丸となり、24時間体制で「母体と胎児、新生児の健康」を守るための医療を提供しています。また、院内他科と連携することで重症の合併症をお持ちの妊産婦さんにも対応が可能で、他施設からの妊産婦・新生児の入院依頼も積極的に受けています。

新しくなったセンター内には母体・胎児集中治療室(MFICU)6床を設置し、最新の超音波診断装置などを用い、不育症治療後の妊娠、切迫早産、多胎、妊娠高血圧症候群、内科疾患合併妊娠などのハイリスク妊婦を管理しています。12床ある新生児集中治療室(NICU)では500gにも満たない小さな未熟児から外科手術が必要な児まで、さまざまな重症児の救命にあたっています。分娩室も新しくなり、夫立ち会い分娩の希望にも応えられるようになりました。

昨年より他部署も交えて、周産期緊急事態に適切に対応できるよう模擬患者によるシミュレーショントレーニングを定期的に行っています。今後も院内連携を強化し、いかなる合併症を持つ妊婦さんでも妊娠中から産後まで、そして最重症の新生児のケアを行うことができる医療施設として、地域の周産期医療に貢献してまいります。



神戸大学医学部附属病院  
総合周産期母子医療センター



初の超緊急帝王切開術シミュレーショントレーニング風景

## ★★★★★ 平成27年七夕だより ★★★★★

### ボランティアグループ

7月8日、正面玄関と図書コーナー、そして病棟に飾った短冊もお預かりして、神社に奉納してきました。舞い上がる黒い灰と、お炊き上げの炎を見守りながら、静かに皆様の夢や希望が叶いますようお祈りしました。

七夕行事は、早くから短冊やこより作り、竹の選別などに取り掛かりますが、竹を切って持ち帰り、飾り付け、取り外しまでの1週間はあるという間です。

#### 【短冊の一部をご紹介します】

- \*《患者様の一日も早いご回復を  
心からお祈りしています 病院長》
- \*《元気いつばいの笑顔に回復しますように 職員一同》
- \*《パパが早く食べられること、眠れること、  
しゃべることができますように 患者さんのご家族》

例年、短冊に願い事を書いてくださる方々をはじめ多くの支援をいただいておりますが、竹を固定する土嚢を設置したり、多くの人に短冊を書いてもらえるよう机を移動する職員がいたり、今年は特に一体感を感じました。

患者さんご家族、そして病院とボランティアが一つになった七夕祭りは、無事終わりました。今年もたくさん短冊を吊るしていただきありがとうございます。





# 一品料理で満足感アップ

おもてなしメニュー編

## ガスパチョ ～イカときゅうりのマリネ添え～

栄養量 (1人分)

エネルギー	133kcal
たんぱく質	9.2g
脂質	6.0g
炭水化物	11.3g
食塩相当量	1.0g

暦の上では立秋ですが、まだまだ暑い日が続いていますね。夏バテで食欲が落ちたりしていませんか？

今回はそんな時季にピッタリなサッパリとした1品をご紹介します。

ガスパチョとはスペイン生まれの冷製スープです。トマトをベースにし、野菜を豊富に加えて作るため「飲むサラダ」と呼ばれることもあるそうです。普段とひと味違った料理を試してみたいはいかがですか？



※写真のお皿は17cm×17cm。盛り付けは1人分です。



### 作り方

材料(5人分)

#### <ガスパチョ>

- トマト ……………360g (小3個)
- パプリカ(赤) ……………130g (1個)
- きゅうり ……………20g (1/8本)
- にんにく ……………2g (1/2片)
- バゲット(皮なし) ……………30g
- トマトジュース ……………130ml
- オリーブオイル ……………13ml (大さじ1)
- 塩 ……………1g (小さじ1/6)
- シェリーヴィネガー ……………3.3ml (小さじ2/3)
- タバスコ ……………好みの量

#### <イカときゅうりのマリネ>

- イカ(刺身用) ……………200g
- きゅうり ……………200g (小2本)
- 塩 ……………1g (小さじ1/6)
- こしょう ……………0.1g
- オリーブオイル ……………13ml (大さじ1)

#### <飾り>

- スプラウト ……………好みの量

計量の単位は大さじ1=15ml 小さじ1=5ml

#### <ガスパチョ>

##### 【下準備】

- 赤ピーマンはヘタと種を取り除きザク切りにする。トマト、きゅうりも同様に切る。にんにくは芯を取り除いておく。バゲットは皮(茶色のフチの部分)を取り除き、3cm程度の角切りにしてトマトジュースに浸しておく(バゲットが柔らかくなる程度)。
- 下準備しておいた1の材料をすべてミキサーに入れて回す。
- 2にオリーブ油と塩を加えて、さらに回す。
- なめらかになったら、こし器でこす。
- 4を冷蔵庫でよく冷やして、シェリーヴィネガーとタバスコを加えて味を調える。

#### <イカときゅうりのマリネ>

- イカときゅうりは5mm角に切る。
- 1をボウルに入れ、塩・こしょう・オリーブ油で味を調える。

##### 【盛付け】

プリン型など円形のものにマリネを入れ、お皿の中央にひっくり返す。その周りにガスパチョを流し入れて、スプラウトを飾る。

### ここがポイント



- ・シェリーヴィネガーの代用として、白ワインヴィネガーとレモン汁を1対1でも美味しく仕上がります。
- ・バゲットのフチを取り除くことでなめらかに仕上がります。また、トマトジュースにしっかりと浸しておくでミキサーで回しやすくなります。
- ・ガスパチョのオリーブオイルと塩は、ミキサーを回しながら入れると味がなじみやすくなります。

メニュー考案:エームサーピス(株) 米田 浩二、編集:栄養管理部 赤毛 弘子

食事・栄養についてのご相談は、月～金曜日に予約制で行っています。お気軽に医師、看護師、管理栄養士にお申し出ください。

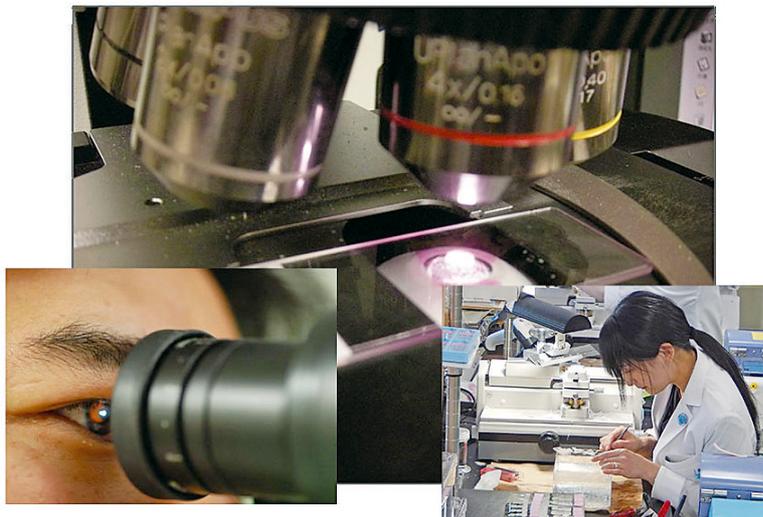
●栄養相談に関する問い合わせ先●

栄養管理部 ☎078-382-6820 (直通)  
受付時間 平日8:30～17:15

## 病理診断科

「病理診断科」をご存知ですか？病気の診断は、問診や身体診察、各種の検査などを組み合わせて進められますが、いくつかの病気、とくに腫瘍（しゅよう）の大部分では、診断の確定は病理診断に委ねられています。私たちの科では、標本作製のプロである臨床検査技師と、病理診断を専門とする医師とが協力し、主に顕微鏡を使ってミクロの視点から病気の種類、悪性の度合い、進行度の判定などを含めた診断を行っています。光学顕微鏡だけでなく電子顕微鏡や特殊染色など様々な技術を駆使し、腫瘍に限らず全身の病気の診断に関わっていますので、ほぼ全ての診療科と連携しています。たとえば、胃カメラで粘膜の一部をつまみ取ったときや、手術で体の一部を切り取ったとき、検診で尿や痰を出したときなど、次の外来で担当の医師から検査結果の説明を受けられることと思いますが、この説明のもととなる報告書を作成しているのが私たちです。患者さんと直接お話しする機会

が少ないためなじみのない方がほとんどかもしれませんが、よりよい医療の基礎となる正確な診断を提供する、いわば「縁の下の力持ち」のような存在ですので、これを機に身近に感じていただけますと幸いです。



患者さんへの

お知らせ

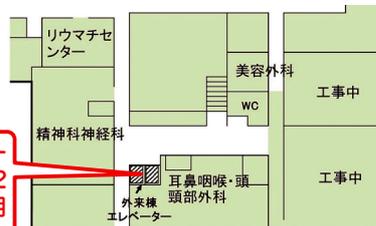


くすのきまーくん

### 外来をリニューアルしました!

～耳鼻咽喉・頭頸部外科～

平成27年7月13日より耳鼻咽喉・頭頸部外科外来が外来診療棟3階に移転して新しくなりました。



外来棟エレベーターは、9月までの間、2基のうち1基が使用できません。



待台が広くなりました。



診察室も増え、各部屋は完全に仕切られており、プライバシーも守られています。



すべての診察室に電子スコープを配置しました。より的確な診察ができるようになりました。



くすのきまーくん



院外処方箋の使用期限は発行日を含めて**4日間**です。



病院敷地内  
**禁煙**にご協力を



忘れ物、落とし物は、1階受付6番窓口でお預かりしています。内線3075